

カンザワハダニ (Kanzawa spider Mite)

Tetranychus kanzawai



左:成虫(体長約0.5mm)、右:若虫



被害を受けた新芽

特徴

「赤ダニ」と呼ばれる、赤いハダニです。

夏のはじめに数が増え、真夏にはいったん減り、お盆ごろからまた増えます。

年10回ほど発生し、数も多くなります。最近、発生が少なくなっていますが、被害が大きくなるので、常に注意が必要です。

被害と対策

葉の裏面で汁を吸います。1枚の葉にたくさんのダニが付くと葉が落ちることがあります。

寄生が多くなると収穫できる新芽の量が減り、出来上がった茶の品質も悪くなります。